



詳細はこちら

軽量挽板テーブル

飛騨産業株式会社

506-8686 岐阜県高山市漆垣内町3180 T 0577-32-1001 F 0577-34-9185

info@hidasangyo.com <https://hidasangyo.com>

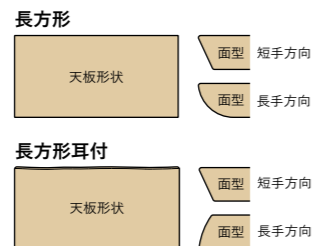
このカタログに掲載している商品の色調は印刷上、実物と多少違いが生じる場合があります。クッションのふくらみや形も素材の性質により多少の誤差が生じますのでご了承ください。
寸法表示は品質表示法に基づくもので、全幅(W)×奥行(D)×全高(H) 天板厚(T) 座高(SH) 肘高(AH)です。(単位はcm / 小数点以下は社内規定に従って調整)
商品改良のため、予告なくデザイン変更及び仕様変更または廃番とすることがあります。本カタログの価格は全て税込(税抜き)表示です。掲載内容は2024年12月現在のものです。

HIDA

1

天板のデザインを選ぶ

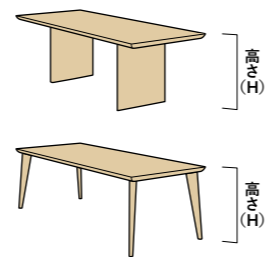
長方形と長方形耳付の2つのデザインからお選びください。



4

高さを選ぶ

70-72cmの間を1cm刻みでお選びください。



2

脚のデザインを選ぶ

板脚と4本脚の2つのデザインからお選びください。板脚テーブルの場合は、ご注文時に脚の位置を内側か外側のどちらに付けるかお選びください。



5

材種・塗色を選ぶ

ホワイトオークとウォルナットからお選びください。塗色はポリウレタン樹脂塗装からお選びください。

*塗色の詳細は、飛騨産業公式Webサイト、または店頭サンプルにてご確認ください。



脚のみBK色のツートン仕様も同価格にて承ります。

※ウォルナットのツートン仕様の場合は脚がホワイトオークとなります。

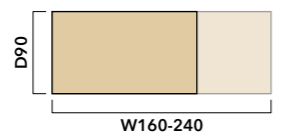


NO.7 / ウォルナット / 長方形耳付
天板:WA 脚:BK(ホワイトオーク)

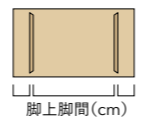
3

天板サイズを選ぶ

選べるサイズの詳細は価格表をご覧ください。



W160・180・200・220・240の5サイズよりお選びください。



価格・脚間表

W160	テーブル W160×D90×H70-72 T4.8 HTZ NO.1・NO.2・NO.11 ホワイトオーク ¥401,500 (¥365,000) ウォルナット ¥443,300 (¥403,000)	NO.1 (板脚 内側) 脚上脚間: 17 116 17	NO.2 (板脚 外側) 脚上脚間: 9.5 131 9.5	NO.11 (4本脚) 脚上脚間: 133.5
W180	テーブル W180×D90×H70-72 T4.8 HTZ NO.3・NO.4・NO.12 ホワイトオーク ¥429,000 (¥390,000) ウォルナット ¥471,900 (¥429,000)	NO.3 (板脚 内側) 脚上脚間: 19 132 19	NO.4 (板脚 外側) 脚上脚間: 9.5 151 9.5	NO.12 (4本脚) 脚上脚間: 153.5
W200	テーブル W200×D90×H70-72 T4.8 HTZ NO.5・NO.6・NO.13 ホワイトオーク ¥456,500 (¥415,000) ウォルナット ¥500,500 (¥455,000)	NO.5 (板脚 内側) 脚上脚間: 29 132 29	NO.6 (板脚 外側) 脚上脚間: 9.5 171 9.5	NO.13 (4本脚) 脚上脚間: 173.5
W220	テーブル W220×D90×H70-72 T4.8 HTZ NO.7・NO.8・NO.14 ホワイトオーク ¥489,500 (¥455,000) ウォルナット ¥536,800 (¥488,000)	NO.7 (板脚 内側) 脚上脚間: 39 132 39	NO.8 (板脚 外側) 脚上脚間: 9.5 191 9.5	NO.14 (4本脚) 脚上脚間: 193.5
W240	テーブル W240×D90×H70-72 T4.8 HTZ NO.9・NO.10・NO.15 ホワイトオーク ¥517,000 (¥470,000) ウォルナット ¥565,400 (¥514,000)	NO.9 (板脚 内側) 脚上脚間: 49 132 49	NO.10 (板脚 外側) 脚上脚間: 9.5 211 9.5	NO.15 (4本脚) 脚上脚間: 213.5



軽量挽板テーブルの特徴

- ・木目を合わせた木枠を挽板材で挟む工法により、一般的なフラッシュ工法の天板に比べ、より無垢感が得られます。
- ・ボリューム感と軽さの両立を遂げました。同じ厚みの無垢材テーブルと比べ50%の軽さ(T3.5cmと比べても30%減)になります。
- ・永い間の使用による、天板表面の傷や打痕の修理が可能です。
- ・木材使用量を削減できることから環境にやさしい工法です。